2026年11月4日

各　位

会 社 名　株式会社ココペリ
代表者名　代表取締役 CEO 近藤　繁
（コード番号：4167　東証グロース）
問合せ先　取締役コーポレート事業部
ゼネラルマネージャー　馬庭　興平
info-ir@kokopelli-inc.com

大阪信用金庫にて、メール共有管理システム「GrpMail」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」利用開始

当社は、グループ会社であるキー・ポイント株式会社（以下 「キー・ポイント」）が提供するメール共有管理システム「GrpMail」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」の利用が、大阪信用金庫（大阪府大阪市、理事長：髙井嘉津義）にて、2026年9月より開始されたことをお知らせいたします。

「GrpMail」、「WebFile」はこれまで累計2,000社以上に導入され、20年以上にわたり企業の安全でスムーズな情報共有を支えてきました。

両サービスの導入により、メールの送信ミスや情報漏洩リスクを大幅に低減し、ファイルの送受信や管理を一元化することで金融機関のDX、業務効率化、セキュリティ向上に貢献します。

※ 金庫全体での運用開始は今年度下期を予定

■ 「GrpMail」・「WebFile」導入の背景

信用金庫業界では、業務系ネットワークとインターネットを物理的に分離しているため、外部へのメール業務やファイル授受業務は、インターネット接続用PCへ移動して作業を行う必要があります。

「GrpMail」及び「WebFile」は庫内ネットワークからログインして利用できるため、職員は席を移動することなくメール業務やファイル授受業務を行うことが可能となり、業務効率化に寄与します。

また、「WebFile」を活用することで、従来のPPAP方式（※）に依存しない、セキュアなファイル送受信・共有・管理を実現します。

※ PPAP方式とは、メールで添付ファイルを送る際に暗号化ZIPファイルを送り、別のメールでパスワードを送る方法のこと。

■ 今後について

2023年11月にキー・ポイントがココペリグループへ参画して以降、ココペリの提携金融機関への「GrpMail」「WebFile」の展開を進めています。現在も複数の金融機関で導入・検討が進んでおり、今後も金融機関のニーズに応じたサービス提供を通じて、さらなる導入拡大を目指してまいります。